

## スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係る セルフチェックシート

団 体 名	長岡市ソフトテニス連盟
-------	-------------

※「対応状況」欄の自己評価

- A：対応している
- B：一部対応している
- C：対応できていない

項 目	対応状況
<b>原則1 法令等に基づき、適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。</b>	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
(2) 法人格を有していない団体は、団体の実態を備え、団体の規約等を遵守しているか。	<b>A</b>
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
目的、理念に賛同して入会している会員から多数決の原理で運営し代表の決定方法や財産管理の方法について決めている。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	<b>A</b>
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
各種施設条例の規約を遵守している。 選手、保護者等の個人情報に関しては個人情報保護法等関係法令遵守している。	

項 目	対応状況
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
規約において総会において理事 監事を選任している。年度毎の事業報告については監査の実施をしたうえで、理事会 総会にて承認手続きを実施している。	
<b>原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表すべきである。</b>	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
毎事業開始までに基本方針、事業計画を策定し理事会、総会で承認をもらっている。	
<b>原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。</b>	
(1) 役職員等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
役員、少年団等に活動ガイドラインの説明、総会、理事会等でコンプライアンスの徹底を促している。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
NAGAOKA SPORT Compass に基づいた市スポーツ協会の実施する研修会に定期的な参加を促している。	
<b>原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。</b>	
(1) 財務、経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
団体の定める規定により資産会計について会計処理を策定し、これに準じて会計処理を行っている。	

項 目	対応状況
(2) 公的補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市や長岡市スポーツ協会からの補助金、助成金については、甲府要綱を厳守し 適切に処理している。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
連盟 規約により監事2名を選任し会計処理担当を任期制にし、不正が起きにくい体制を整えている。	
<b>原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。</b>	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市スポーツ協会の規定に基づき、事業計画、予算書、事業報告、決算書、監査報告、役員名簿等を事務局に据え置く。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
組織運営に係る各種規約等をホームページにて開示している。	
<b>原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められていると自ら判断する場合、ガバナンスコードの個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</b>	
(1) 自ら適用することが必要と考えるガバナンスコードの規定があるか。	C
原則●について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
会員以外の外部理事の適任者の選任について今後検討が必要、検討していく。	